

(専門分野)

授業科目	地域・在宅で療養する対象の看護	講師	看護師	実務経験	単位数
				○	1
学習目標	1.在宅で療養する対象への看護の展開方法の特徴を理解する。 2.療養の場の移行に伴う看護を理解する。 3.在宅で療養する対象の状況に合わせた看護を理解する。				時間数
					30
					学年
					2
					時期 第1学期
回数	主 題	学 習 内 容		授業方法	講師
1~3	療養の場の移行に伴う看護	1.退院支援・退院調整 1)退院支援の必要性 2)退院支援・退院調整のプロセス 2.入退院時における医療機関との連携 3.入退所時時における施設との連携		講義 演習	看護師
4	在宅看護の展開方法	1.在宅療養者の看護過程の展開 1)在宅における看護過程の特徴 2)情報収集とアセスメント 3)家族機能評価 4)在宅看護の目標設定と看護計画 5)実施・評価		講義	看護師
5	訪問看護ステーション利用のしくみ	1.サービス利用までの流れ 2.訪問看護サービスの提供		講義	看護師
6	在宅療養者の状態に応じた看護療養生活の中で起こる問題と対策	1.在宅で療養する高齢者とその家族 1)認知症の症状に応じた支援 2)コミュニケーション技術 3)家族の介護受容と支援 4)社会資源の活用・調整		講義	看護師
7		2.在宅で療養する小児とその家族 1)在宅で療養する小児への看護 2)在宅で療養する小児と暮らす家族の理解と家族支援		講義	看護師
8		1.精神障害で療養する対象者とその家族 1)コミュニケーション技術 2)症状への援助 3)精神障害で療養する対象と暮らす家族の理解と家族支援		講義	看護師
9		1.難病で療養する対象者とその家族 1)難病療養者・家族のセルフマネジメント力を高める支援		講義	看護師

		<ul style="list-style-type: none"> 2)コミュニケーション支援 3)家族支援 4)症状進行に伴う難病療養者の心理状況の理解 5)意思決定支援 		
10		<ul style="list-style-type: none"> 1.慢性疾患で療養する対象者とその家族 1)慢性疾患を抱える対象・家族への支援 2)社会資源の活用・調整 3)多職種との連携 	講義	看護師
11		<ul style="list-style-type: none"> 1.終末期にある対象者とその家族 1)症状マネジメント 2)アドバンス・ケア・プランニング 3)在宅における看取りの看護 4)社会資源の活用・調整 5)家族へのグリーフケア 	講義	看護師
12 ～ 14	在宅におけるケースマネジメント・ケアマネジメント	<ul style="list-style-type: none"> 1. ケースマネジメント・ケアマネジメントの概念 2.地域ケア会議 3.ケースマネジメント・ケアマネジメントの過程 4.介護保険制度におけるケースマネジメント・ケアマネジメントの実際 	講義 演習	看護師
15	評価	筆記試験 (45分) まとめ		
評価 方法	筆記試験 100点	テキスト	系統看護学講座 在宅看護論[1]地域・在宅看護の基礎 在宅看護論[2]地域・在宅看護の実践	